

新3年対象 無料公開講座～国語～

★あなたは知ってる？入試国語のふたつのこと★

1. センター試験平均点推移とボーダーライン

	2018年	2019年	2020年	'20滋賀大(教育) ボーダーライン	'20京大(教育) ボーダーライン
センター国語 全国平均点 (200点満点)	105	121	119	130 (得点率65%)	178 (得点率89%)

地元国立の滋賀大に出願する場合、センター試験で130点/200点得点しなければ出願ボーダーラインに届きませんでした。同様に、京大に出願する場合もセンター試験で178点/200点という高得点を取らないと出願ボーダーラインに届きませんでした。大学入学共通テストでは問題形式も変わっており、対策を立てることは必ず必要です。

→つまり上記のデータからも大学入学共通テストの国語で全国平均点しか得点できなかった場合は地元国立大学への出願さえ厳しくなります

2. 高校の授業内容と入試国語の傾向は異なります

高校の授業内容(例):

明治～大正時代の有名な小説(羅生門など)を1か月程度かけて読む

大学入学共通テストの出題内容(例):

限られた時間内で大問を解く必要がある

令和3年度試験は、4問構成(近代以降の文章2問、古文1問、漢文1問)で80分

⇒つまり読解力に加えて、限られた短い時間で複数の大問を解き切る

情報処理能力が必要になります

上記例からも分かる通り、国語は高校で取り組むスタイルと受験に必要な能力が異なります(高校入試の時にも似たような経験をしていると思います)。そのため、「模試で点数が取れない」という声が出るのであります。草津校では「入試問題でいかに点数を取るか」に焦点をあて、受験国語に自信を持ってもらうことが出来るように勉強法を含めて公開講座を実施します。この機会を逃さず参加してください！

○ 京阪神現代文

2/2(火)20:00-21:30

湯木 知史 先生



○ 京阪神古文

1/24(日)18:00-19:20

嶋田 秀晃 先生



○ 共通テスト・私大現代文のエッセンス

1/29(金)20:00-21:30

宗 慶二 先生



○ 共通テスト・私大古文のエッセンス

1/30(土)20:00-21:30

仲 麻理子 先生

